

芸 術

「 音 楽 III 」	単 位 数	2 単 位
	学科・学年・学級	普通科 第3学年 1～5組

1 学習の到達目標等

学 習 の 到 達 目 標	1 1・2年次にて学んだ音楽の基礎の上に、さらなる技術を学びます。 2 いろいろな楽器を用いて、高度なアンサンブルに挑みます。 3 1・2年次に引き続き、名曲について深く調べると共に、世界・民族音楽と幅広い音楽のことを学び、鑑賞する心と態度を身につけます。
使用教科書・副教材等	音楽之友社 「新高校生の音楽Ⅲ」 「ミステリートレイン」 トヤマ出版

1 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (学習活の特記事項、他教科・総合的な学習の時間・特別活等との関連など)
第 1 学 期	歌唱 「ombra mai fu」 教科書	4	表現内容に応じた個性豊かな発声の工夫。 歌詞及び曲想を生かした個性的、創造的な表現。	イタリア語で歌う
	器楽 リコーダー 教材 「泣かせたまえ」	5	「ombra mai fu」を歌ったように、楽器を使って歌うことを学ぶ。	感情を込めて演奏する。
	ビデオ鑑賞Ⅰ 教材 「アマデウス」	6	モーツァルトの生涯のLDを鑑賞しプリント資料を使って学習し、感想プリントを提出します。 古典派から現代に至るまでの音楽史を音楽を鑑賞しながら時代によって異なる音楽形式を学びます。	中間テスト扱い
	鑑賞Ⅰ教材 (CD) J.S.バッハ作曲 「G線上のアリア」	7		
	【課題・提出物等】 ビデオ鑑賞「アマデウス」の鑑賞感想プリントを3回提出します。 バッハについて、楽曲の構成について、そして感想をまとめて提出します。			

【第1学期の評価方法】 1 歌唱実技テスト、リコーダー実技テスト、ビデオ鑑賞感想プリントの提出および音楽鑑賞ノートの提出と内容、授業への取り組みや出欠席にて評価します。 2 学期末評価は、歌唱実技テスト、リコーダー実技テスト及び感想プリントが60%、音楽鑑賞ノートが30%、授業への取り組み、出欠席が10%の配分で評価します。				
第2学期	歌唱 ミュージカル	9	「虹の彼方に」「マイフェアレディ」などのミュージカルで有名な曲を歌う。	英語で歌う
	ビデオ鑑賞Ⅱ教材 「マイフェアレディ」	10	歌に続き、ビデオを鑑賞しさらに内容を深める。	プリント提出 中間テスト扱い
	器楽 リズム		リズムボディパーカッションやリズム&ボディパーカッションでリズムを学びます。いろいろな楽器を使っの演奏にも挑戦する。 世界・民族音楽への関心を引き出す。	リズム小テスト
	リコーダー・アンサンブル	11	3人もしくは4人によるリコーダー・アンサンブルに挑みます。	学期末実技テスト
	鑑賞Ⅱ教材 民族音楽 世界音楽体系	12	いろいろな楽器のことを調べ、音を聞いて国の音楽の違い、リズムの違いを学びます。CDやLDを使って鑑賞します。	ノート提出
	【課題・提出物等】 ビデオ鑑賞「マイフェアレディ」の鑑賞プリントを提出します。 また鑑賞ノートを3回提出します。 民俗音楽について、楽曲の構成について、そして鑑賞をまとめて提出します。			
【第2学期の評価方法】 1 リコーダー実技テスト、ビデオ鑑賞感想プリント及び音楽鑑賞ノートの提出と内容、授業への取り組みや出欠席にて評価します。 2 学期末評価は、リコーダー実技テスト及びプリントが60%、音楽鑑賞ノートが30%、授業への取り組み、出欠席が10%の配分で評価します。				
第3学期	リコーダー発表 教材	1	1人・2人組・3人組・4人組・任意の班分けを行い、キーボード演奏・ピアノ演奏・リコーダーアンサンブル・ギター演奏の中から自由な演奏形態を選び試験に臨みます。1・2学年で学んだ基礎を生かし、表現豊かに演奏できるかを見ます。	学年末実技テスト 採点表提出
	教科書全般 全音社 「歌謡曲大全集」 (1999年度版 ～2005年度版) 音楽の友社	2	また他人の演奏に良く耳を傾けると共に、生徒一人一人10点満点において、各プログラムを採点します。 曲目は自由としますが、備え付けの楽譜の中から選択させるものとする。	

期	鑑賞 オペラ 「カルメン」	3	スペインの雰囲気を感じさせる音楽を感じとると共に、フランスの作曲家ビゼーのオペラ作品（地方色豊かな情熱的な作品）について学ぶ。	鑑賞ノート提出 レポート
【課題・提出物等】 鑑賞ノートを3回提出します。チャイコフスキーについて、楽曲の構成について、そして感想をまとめて提出します				
【第3学期の評価方法】 1 自由発表コンサート、音楽鑑賞ノートの提出と内容、授業への取り組みや出欠席にて評価します。 2 学期末評価は自由発表コンサートが60パーセント、音楽鑑賞ノートが30パーセント、授業への取り組みおよび出欠席が10パーセントの配分で評価します。				
【年間の学習状況の評価方法】 下記の4つの観点から評価した第1学期の成績、第2学期の成績、第3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。				
確かな学力を身に付ける為のアドバイス		芸術科目は実技です。参加しなければ出来ません。特にアンサンブルは協調性がとても重要です。学習が進むに連れて、難易度が高くなって行きますが、他人と協力し合い、より素晴らしい演奏を心掛けてほしいと思います。		
授業を受けるに当たって守ってほしい事項		①まずは欠席しないことです。そして授業に遅刻をしないこともとても重要です。教材・用具の準備も始業前にはしておいてください。授業には集中すると共に、指導者の話をしっかりと聞き、他人の演奏にも良く耳を傾けることが大切です。 ②提出物は、期限を厳守してください。欠席等で課題提出が遅れた場合には、すみやかに申し出て、提出することを心掛けてください。		

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	・関心をもって授業に臨み、意欲的に学習活動に取り組んでいるか ・教材・用具の準備および管理の視聴等における集中力の維持、アンサンブル授業におけるルームメイトとの協調性等の観点において的確に行動できているか。	・演奏活動の参加の仕方や態度 ・プリント・ノートの提出状況
芸術的な感性や表現の工夫	・楽曲・音楽ジャンルの特質を良く理解した上で、その曲想や美しさを感じ取って、表現できるかどうか。 ・演奏上、難しい箇所に出会った場合にいかに対応できるかどうか。	・実技テストの内容 ・プリントの内容 ・音楽鑑賞ノートの内容

創造的な表現の技能	・クラシック名曲の音楽性を感じ取れるかどうか。個性的な表現をできるかどうか。 ・楽曲から感じ取ったイメージを創造的に表現する技能を身に付けているか。 ・楽譜に示された記号や標語の意味を把握し、それらが示している曲想を感じ取って表現する技法を身に付けているか。	・実技テストの内容
鑑賞の能力	・鑑賞教材の演奏法、楽器の特徴、構造を理解し聴き取っているか。 ・アンサンブルにおいて、多様なパートが相互に関連しあい、音楽を作っていることを理解し、また聴き取れるかどうか。 ・音楽の文化的背景を理解しあい楽曲を聴き取っているか。	・音楽鑑賞ノートの内容 ・アンサンブル実技テストの内容

(3) 担当者からのメッセージ

・誰にも得手不得手があります。しかしその中においても、十分に能力が発揮できる課題があるはずです。最初から『難しい』とあきらめず、少しずつ努力して行けば、必ずと言って良いほどに、満足できるレベルまで到達できると信じています。要は『やる気』です。『やる気』さえあれば何とかなるものなのです。